

2026年4月1日
経営学研究科技術経営専攻
学生サポート委員会

経営学研究科技術経営専攻 履修モデル(2026年度)

経営学研究科技術経営専攻の教育課程は、多様なバックグラウンドを持つ学生が、授業科目の履修を通じて、自らに必要な知識・能力を修得し、個別の目的を達成することができるよう、選択度の高い履修を可能とする設計としている。

一方、系統的な履修をすることにより、各学生が自らに必要な知識・能力をより効果的に修得することができることから、その例(履修モデル)を次のとおり示す。

【経営学研究科技術経営専攻 履修モデル(2026年度)の概要】

■演習科目 <必修 12 単位>

実践 CXO・企業家ケーススタディ、ゼミナールエクササイズ、ゼミナール1、ゼミナール2、ゼミナール3、ゼミナール4

■専門科目 <20 単位以上>

■社会連携科目

表記) 社会連携科目には、科目名の後に (社) と記載。無記載の科目は全て専門科目

□「開発・革新」領域

- ①研究開発マネジメント
- ②技術・生産マネジメント
- ③イノベーションプロセス論
- ④情報通信技術と DX
- ⑤デザイン・コンセプト創造
- ⑥価値創造
- ⑦ビジネスモデルイノベーション
- ⑧先端科学技術特別講義 (社)

□「起業・経営」領域

- ①企業家論 (アントレプレナーシップ)
- ②スタートアップサイエンス
- ③人材マネジメント
- ④アドバンスド戦略マネジメント
- ⑤グローバル技術経営論
- ⑥マネジメント総論
- ⑦イノベーション・アド・アントレプレナーシップ特論 (社)
- ⑧技術経営特別講義 (社)

□「産業・経済」領域

- ①標準化戦略
- ②伝統技術と産業集積
- ③科学技術・産業政策
- ④イノベーションを生む競争政策
- ⑤サプライチェーンに関わる経済規制・安全保障
- ⑥マクロ・ミクロエコノミクス

□「金融・統治」領域

- ①フィンテック戦略
- ②情報アナリシス
- ③M&A マネジメント
- ④経営倫理とコンプライアンス
- ⑤技術経営におけるガバナンス・法務戦略
- ⑥ファミリービジネス研究 (社)
- ⑦代替投資と現代経営 (社)

<履修の目安>

- 自身のキャリア等に応じて、特に修得したい「知識・能力」の領域に配置されている「専門科目」から4科目(8単位)以上履修することを推奨
- 領域毎に配置されている「専門科目」を2科目(4単位)以上履修することを推奨

<例> 「開発・革新」領域に関する「知識・能力」を特に修得したいケース

- 「開発・革新」領域に配置された専門科目 4科目(8単位)履修
- 「起業・経営」領域に配置された専門科目 2科目(4単位)履修
- 「産業・経済」領域に配置された専門科目 2科目(4単位)履修
- 「金融・統治」領域に配置された専門科目 2科目(4単位)履修

■基盤科目

技術経営入門、ファイナンスと企業統治、経営組織、マーケティング、アカウンティング、研究方法論、経営戦略、知的財産管理

<履修の目安>

- 技術経営入門(2単位)を履修することを推奨
- 自身が不足している知識・知見がある場合は、技術経営入門以外の「基盤科目」についても、履修することを推奨

【「開発・革新」領域に関する「知識・能力」を特に修得したい場合の履修モデル】

『1 年次』

■演習科目〈修得単位数 4 単位〉

実践 CXO・企業家ケーススタディ、ゼミナールエクササイズ

■専門科目〈修得単位数 12 単位〉

□「開発・革新」領域〈6 単位〉

- 研究開発マネジメント
- 技術・生産マネジメント
- イノベーションプロセス論

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

- 企業家論（アントレプレナーシップ）

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

- 標準化戦略

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

- フィンテック戦略

■基盤科目〈修得単位数 8 単位〉

技術経営入門、ファイナンスと企業統治、研究方法論、知的財産管理

『2 年次』

■演習科目〈修得単位数 8 単位〉

ゼミナール 1、ゼミナール 2、ゼミナール 3、ゼミナール 4

■専門科目〈修得単位数 8 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

- 情報通信技術と DX

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

- スタートアップサイエンス

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

- 伝統産業と産業集積

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

- 情報アナリシス

『合計：40 単位』

【「企業・経営」領域に関する「知識・能力」を特に修得したい場合の履修モデル】

『1 年次』

■演習科目〈修得単位数 4 単位〉

実践 CXO・企業家ケーススタディ、ゼミナールエクササイズ

■専門科目〈修得単位数 12 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○イノベーションプロセス論

□「起業・経営」領域〈6 単位〉

○企業家論（アントレプレナーシップ）
○スタートアップサイエンス
○人材マネジメント

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

○マクロ・ミクロエコノミクス

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

○経営倫理とコンプライアンス

■基盤科目〈修得単位数 8 単位〉

技術経営入門、ファイナンスと企業統治、研究方法論、マーケティング

『2 年次』

■演習科目〈修得単位数 8 単位〉

ゼミナール 1、ゼミナール 2、ゼミナール 3、ゼミナール 4

■専門科目〈修得単位数 8 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○デザイン・コンセプト創造

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

○アドバンスド戦略マネジメント

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

○科学技術・産業政策

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

○M&A マネジメント

『合計：40 単位』

【「産業・経済」領域に関する「知識・能力」を特に修得したい場合の履修モデル】

『1 年次』

■演習科目〈修得単位数 4 単位〉

実践 CXO・企業家ケーススタディ、ゼミナールエクササイズ

■専門科目〈修得単位数 12 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○研究開発マネジメント

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

○企業家論（アントレプレナーシップ）

□「産業・経済」領域〈6 単位〉

○標準化戦略
○サプライチェーンに係る経済規制・安全保障
○マクロ・ミクロエコノミクス

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

○技術経営におけるガバナンス法務戦略

■基盤科目〈修得単位数 8 単位〉

技術経営入門、経営組織、マーケティング、アカウンティング

『2 年次』

■演習科目〈修得単位数 8 単位〉

ゼミナール 1、ゼミナール 2、ゼミナール 3、ゼミナール 4

■専門科目〈修得単位数 8 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○価値創造

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

○マネジメント総論

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

○イノベーションを生む競争政策

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

○M&A マネジメント

『合計：40 単位』

【「金融・統治」領域に関する「知識・能力」を特に修得したい場合の履修モデル】

『1 年次』

■演習科目〈修得単位数 4 単位〉

実践 CXO・企業家ケーススタディ、ゼミナールエクササイズ

■専門科目〈修得単位数 12 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○デザイン・コンセプト創造

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

○企業家論（アントレプレナーシップ）

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

○マクロ・ミクロエコノミクス

□「金融・統治」領域〈6 単位〉

○フィンテック戦略
○情報アナリシス
○M&A マネジメント

■基盤科目〈修得単位数 8 単位〉

技術経営入門、アカウンティング、研究方法論、知的財産管理

『2 年次』

■演習科目〈修得単位数 8 単位〉

ゼミナール 1、ゼミナール 2、ゼミナール 3、ゼミナール 4

■専門科目〈修得単位数 8 単位〉

□「開発・革新」領域〈2 単位〉

○ビジネスモデルイノベーション

□「起業・経営」領域〈2 単位〉

○アドバンスド戦略マネジメント

□「産業・経済」領域〈2 単位〉

○標準化戦略

□「金融・統治」領域〈2 単位〉

○経営倫理とコンプライアンス

『合計：40 単位』